

(様式2(1))

事業所名:有馬温泉郷グループホームくらく園

作成日: 令和 6年 6月 1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	運営推進会議の再開後の構成員	現在はホームの主治医、あんしんすこやかセンターの職員、くらく園管理者がメンバー	家族の参加は難しい。21人中16人が生活保護。後見人もいるため、実質参加できる家族は現状いないので今までの構成員出行うしかない	1ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践 研修の実施記録の整備	職員への周知徹底を明確化する	身体拘束適正化委員会の設置を行う	2ヶ月
3	7	高齢者虐待防止の研修実施	令和6年以降定期的に高齢者虐待防止の研修を行う	身体拘束の研修と同時に高齢者虐待の研修を行っていく	3ヶ月
4	26	介護計画とモニタリング	計画書やモニタリングへの工夫	モニタリング表の記載方法の検討	4ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。